

ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of District 260

国際ロータリー第260地区
塚田 和男

〒380 長野市県町576
ホテル長野国際会館内 PHONE:0262-34-3435
F A X:0262-33-3655

Rotary Brings Hope

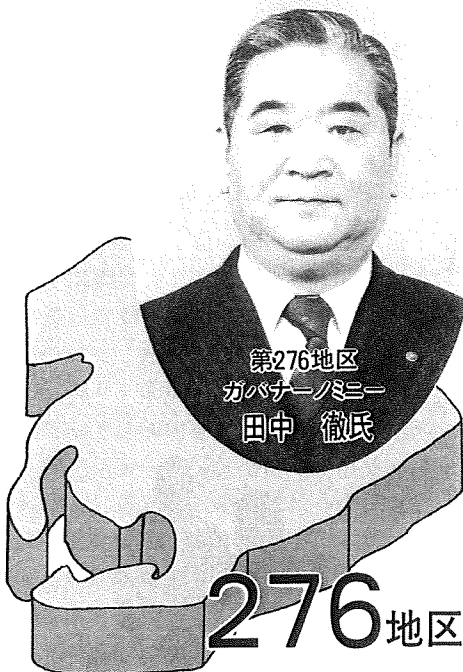
ロータリーは希望をもたらす

District 260

KAZUO TSUKADA

Hotel Nagano Kokusai Kaikan
576 AGATA-MACHI, NAGANO CITY
JAPAN 〒380 / PHONE:0262-34-3435
FAX:0262-33-3655

＝地区分割特集＝

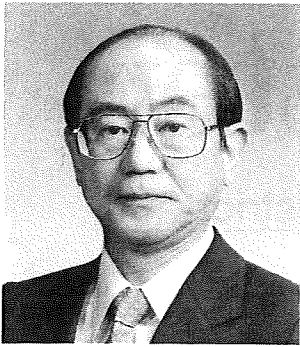


1987～1988年度は分割元年です。

塚田和男



地区分割について



国際ロータリー
第260地区ガバナー
塚田 和男

1985年10月豊橋にて開催の地区大会において、地区分割についてのコンセンサスがえられ、早速それにむかっての手続きが進められました。

1986年1月アメリカ・ナッシュビルにての国際協議会と同時に開かれたR.I.地区編成委員会にて検討の結果、正式に4月認められました事は既にご承知の通りであります、爾来同年の4月27日名古屋市にて開催の地区協議会において、地区分割についての具体的な方策等を発表したし、その後機会ある度に分割について申し上げて参りました。

いよいよ1987年7月1日より分割が実施される訳ですが、今振り返ってみますと、当地区には素晴らしい業績とそれに培われた伝統が生きており他に例をみない程立派に続いております。このことについては地区史として残すべく、急ピッチで作業を進めておりますので発刊をご期待頂きたいと思ひます。また分割後地区編成上問題となります拡大についても、ある程度が目鼻がついてきました。

私は1986年10月の上田市にて開かれた地区大会の席上をお願いをいたしました、今後愛知・長野両県のクラブの間で友好の手を結んでいただきたいことを申し上げました。その後着々と話し合いが進んでおります。具体的に、例えば、豊橋——松本南、伊那——尾張旭、岡崎東——松本東、瀬戸——諏訪、瀬戸北——あづみ野などですが、以上のなかには未だ話し合

いのものもあり、またそのほかにも数クラブが名乗りをあげておりますので、成果を挙げて頂きたいものと思ひます。

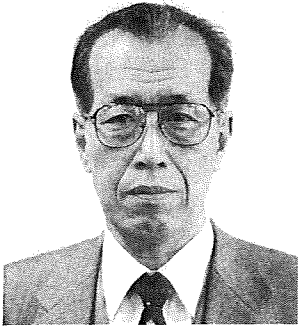
地区分割になりましても暫らくは両地区合同で事業を行って参らなければならないものがいくつかあります。従いまして両地区の関係はこの7月1日ですっかり交流が途絶える訳ではありません。今後より一層発展のための努力は続けていかなければならないと存じます。幸い愛知の276地区の田中ノミニー、長野の260地区の篠田ノミニーのご両人とも手腕・力量とも優れた方々ですので、ご立派な地区運営をなさって下さるものと確信をいたしておりますが、何卒地区内全ロータリアンの格別なご協力を特にお願いをいたす次第です。

本年度も残すところ3ヶ月程ですので、出来る限りの準備を整えたいものと思ひますが、会員皆様より気付いた点、提案等ありますればどしどしお出し願ひ最善の方法で進みたく存じます。そして両地区がともに大いなる発展をとげる様祈念してやみません。





長野県地区分割準備委員会報告



バストガバナー
奥沢 俊一

ロータリーについては全国で一番の後進県である長野県が、東京・大阪はともかくとして、北海道・埼玉・神奈川・千葉・兵庫・福岡について一県一地区となるとは誰が予想しえたであろう。早晚分割必至とはいえ、福田直前がバナーのたいなる決断により、次期より分割と決定した時は狼狽したといわざるを得ない。数回にわたるバスト・ガバナー、ガバナーの会議により地区分割準備委員会を発足させ、新年度に対する具体案を作成することとなった。8回の会合により決定した事項は次の通りである。

地区予算案の作成；藤原地区資金委員会・花岡地区資金副委員長・宮本地区幹事・小野地区会計長・清水次期地区幹事にて素案作成、地区諮問委員会にて了承された。本会計の地区資金は会員一人当たり3000円を5000円とする。分割特別分担金として1000円を計上する（但し地区分割に伴う暫定措置）。地区大会協力金は3500円を4000円とする。特別会計の世界社会奉仕事業資金は300円を1000円とする。研究グループ交換事業資金・特別活動事業資金は暫く休止とし、青少年交換事業資金は一般会計より特別会計へ移行する。会員一人当たりの剰出は3700円の増額となったが、地区支出は極めて厳しい内容となっている。

地区委員会の編成；基本的には現行委員会と変りはない。但し、最大地区から最小地区となることを考え、内容を充実したものとするため

に、クラブ・職業・社会の各奉仕委員会を独立した委員会として、県単位或いは分区単位の会合を開催して、クラブの各委員会活動を活発化するように配慮した。

分区の分割；南信第1分区を中信分区（松本地域9クラブ）・南信第1分区（諏訪地域5クラブ）に分割と決定。

地区大会・地区協議会開催地；暫定的に南北交互にて開催するように配慮する。本年度地区協会は長野北クラブ、次年度は松本東クラブがホストと決定、次年度地区大会は諏訪クラブがホスト、次々年度は長野市と決定した。

次期会長研修セミナー；例年より時間を延長して午前10時30分より午後15時50分まで開催、特に拡大・増強及びR財団・米山記念奨学会への寄付協力について討議することとした。

地区協議会；本年度は会長部会と幹事部会を分離して9部会とする。アドバイザーが不足するので、奥谷・福田両バストガバナーの出席をお願いすることとなった。

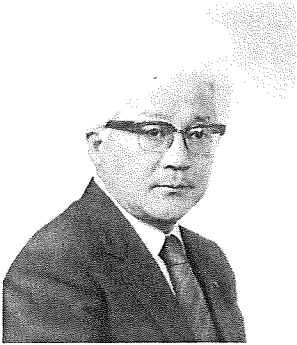
青少年奉仕委員会；南安農業高校インターアクトクラブの誕生により県下のIACは3クラブとなったが、川瀬委員長のもとに現委員会にて検討の結果暫くの間新両地区合同で運営にあたることに決定している。

青少年交換小委員会は暫くの間合同で行うロータリー財団委員会は奨学生の選考について名古屋にて合同で行うことに決定。

以上のような決定をみているが、地区の各委員会には必ずしも長野県より委員が出ていないため、本年度は特にお願いして夫々の委員会に長野県側の委員を配してある。新年度において立派にスタートして、日本で最小の地区となっても内容からみてすばらしいクラブの集団になりたいものだと願っている。



分割にあたって



直前ガバナー
福田 浩三

いよいよ地区分割の日が近づいて参りました。顧みれば、長野と愛知の両県が新360地区として独立したのが1967、その後260地区と名称変更したのが1977、とにかく20年という長い間、奉仕の道を共に歩んできたわけです。

現在、クラブ数も会員数も日本一多い、恐らく世界一でしょう。それが、長野（D.260）は日本一のスモール地区へ、愛知（D.276）も中堅クラス地区となります。

別れることは悲しいし、栄光に輝いて来た260地区の奉仕活動が、量的には低くランクされてしまうことが、淋しいと思われる方もあります。これはしかし、ロータリー全体から見ればプラスと考えた方がよいでしょう。分割によって、より以上の活性化が招来されれば、こんな喜びはありません。

さて、昨年度私は、頭初からいろいろな機会を捉えて討議をお願いし、秋には全クラブの分割可否のアンケート施行、その結果が賛成90反対2でありました。これをふまえて、R.I.へ申請したのが1985年11月、翌年2月のR.I.地区編成委員会・理事会の審査にパスして、カドマン会長から2月17日付で正式の通知が260地区各クラブに送られました。どのクラブからもクレームが無く、45日後正式に地区分割が決定した旨、R.I.事務総長ピグマン氏より文書が来ました。

ここにエピソードがあります。
〈ピグマンさんも筆の誤り〉4月4日付のこのピ

グマン事務総長の手紙に、「1. July, 1986に分割が効力を発する」とありました。これを読んだ時の私は、R.I.も多忙でピグマンさんも、間違った文章には気付かずにサインされたのだなと同情しました。ところが、一部の早耳筋が心配し始めました。

「大へんだ。分割が一年早くなったぞ。」

そのうちに案の定、4月10日、国際電報が届きました。「Inadvertently、（うっかり）1986とピグマンのレターに書かれているが、それは1987である……」。

さて塚田ガバナー年度に入って、地区の役員構成については両県より多数の委員を平等にお入り頂きました。塚田ガバナーのご指導の下に、長野地区は篠田GN、愛知地区は田中徹GNを中心に、分割後の各地区の役員構成、地区予算編成などを主として協議をされて来て、諮問委員会です承を得られました。諸準備が着々と進められ、分割はスムーズに行われると思います。が、インタクト・ロータクトと財団奨学生の選考試験は、しばらく共同で行われます。

今後の絶大な御理解と御協力を諸兄にお願いする次第です。そして両地区の永遠の交流と繁栄を祈念致します。

（愛知県地区分割準備委員会）

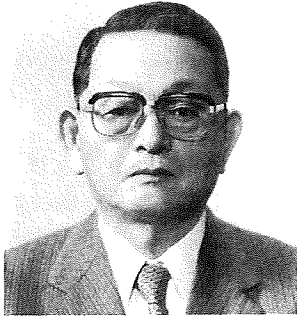
3月はポリオ・プラス特別月間

1987年および1988年を通じ、3月がポリオ・プラス特別月間として指定されることになりました。

（事務総長書翰より）



地区史編集について



地区史編集委員会
副委員長

奥谷 博俊

古い伝統に輝き、世界でも有数の優秀地区としてその業績を残してきた第260地区は、間もなく分割されることになります。昨年度末の地区諮問委員会で、当時の福田Gから地区史編集が提案され、この機に地区の歴史を後世へ伝えるための事業が決定され、この事業は去る上田で開催された地区大会の会長、幹事会で承認されました。

その後、地区史編集委員会の編成を終り、編集作業を進めてきましたが、去る12月20日の編集委員会において、地区史全体編成案が確定し、各クラブの協力を得て、編集作業は軌道に乗り順調に進展しています。

発刊の目的は、地区分割を契機に地区の記録、資料などを体系的に整理して、地区の歴史を明らかにし、過去の足跡をたどることによって得た業績を、今後のロータリー活動に活用し、ロータリーの発展とロータリー精神の育成に資するものとし、また、主たる読者はロータリー会員を対象としています。ポイントとして、ロータリー活動の流れを読み物風に綴った沿革史になるよう努力し、特に各クラブの活動状態を重視し、史料、統計などの資料編の充実、ユニークな編集を計画しています。

本文は世界、日本のロータリーの発展、260地区の発展、各クラブの歩みの3部構成で、地区の収録期間は、大正13年2月（名古屋RC発足）から昭和62年6月（塚田年度）までとし、愛知、長野両県がテリトリーとなった昭和42年7月

（近藤年度）からポイントをおくことになっています。なお、タイトルはR.I. 第260地区史又は地区の歩みとし、更に適当な副題をつける予定であります。

頁数は300頁、判型はB5判、組方は横組とし、発行部数は7,000部以上、発刊予定は昭和62年10月、価額は3,000円、地区内全会員の講読を予定しています。

本作業が所期の目的を達成することを祈念致しておりますので、何卒ご協力賜われますようお願い致します。

●全体編成

編 成	ページ	版 式	文字の大きさ
表紙	1T	オフ2色	
見返し	16	オフカラー	
本扉	8	活版1色	
口絵	2	活版1色	
目次	22	活版1色	10ポイント 1段組
ロータリーの発展	2	活版1色	
260地区の発展	50	活版1色	10ポイント 1段組
各クラブの歩み	100	活版1色	9ポイント 1段組 各クラブ1P
資料扉	1T	オフ2色	
グラフ	16	オフカラー	
資料	32	オフ1色	
年表	46	活版1色	扉1P、1967年～1986年各2Pとして40P、それ以前5P、8ポイント
あとがき・奥付	4	活版1色	
計	300P		

地区史編集委員会

委員長	安野 譲次	(一宮)
副委員長	奥澤 俊一	(松本南)
同	奥谷 博俊	(尾張旭)
委員	福田 浩三	(名古屋空港)
同	塚田 和男	(長野東)
同	吉田 市郎	(名古屋)
同	高橋 義雄	(一宮)
同	磯村 浩隆	(豊橋)
同	早川 久右衛門	(岡崎)
同	鈴木 宗太郎	(長野)
同	山岸 紫朗	(松本)
同	後藤 新三	(飯田)

地区史編集事務局 尾張旭ロータリークラブ内



分割元年の第260地区・第270地区ロータリークラブ位置図

愛知県

- 尾張第一分区 (5RC)
- 名古屋第一分区 (8RC)
- 名古屋第二分区 (7RC)
- 東尾張分区 (10RC)
- 西尾張分区 (8RC)
- 三河第一分区 (10RC)
- 三河第二分区 (12RC)

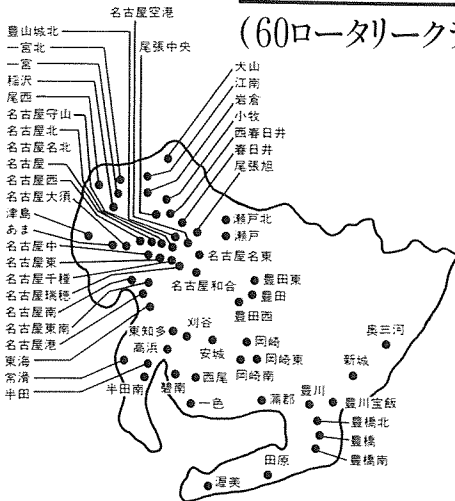
60RC

260地区

(37ロータリークラブ)

276地区

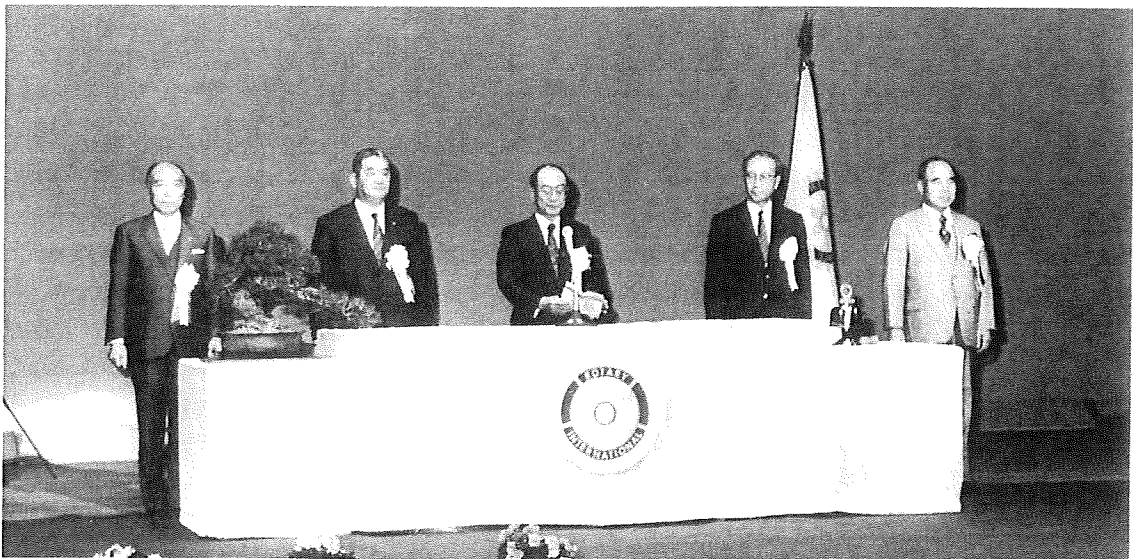
(60ロータリークラブ)



長野県

- 東信分区 (7RC)
- 北信分区 (8RC)
- 南信第一分区 (14RC)
- 南信第二分区 (8RC)

37RC



左から'87～'88年度篠田・田中ガバナーノミニ、塚田ガバナー、'88～89年度高沢、後藤ガバナーノミニ



新地区ガバナー として一言

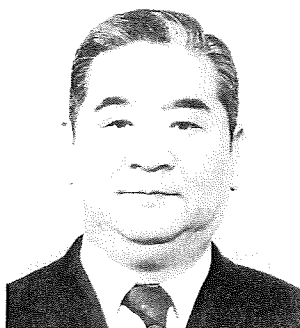
第260地区
ガバナーノミニー

篠田 義一

昨夏7月東京に於ける第一回ガバナー連絡会議の席上、伊藤義郎R.I.理事より、あなたはあなたの年度87～88年度の内に決ず長野県のクラブ数を40クラブにするようにと強く要請されました。実の処R.I.理事の方々とか日本支局の方々には初めての面会でありましたので私はそんな席上での要請に対して、確たる返事が出来ませんでした。手続要覧をみても「地区編成を決めるのは一定のクラブ数でも一定の面積でもないが、一般的な考えでは今後3年間に加盟見込の新クラブを含めて、クラブ数が40クラブ未満の場合は地区の設定をしてはならない」とある事をみても、いささか分割の為の行動が早かったのではないか、果して人口密度の少ない長野県で40クラブ迄拡大が可能だろうかと思案にぐれました。昨秋10月の上田市に於ける第260地区大会に於いて次年度ガバナーノミニーとしてのご指名を賜りてより、更に一層、長野県内のロータリーの拡大を計らぬ事には地区資金にも事欠く現実を知りつつも、思いなやむ日々でありました。然るに塚田ガバナーと関係クラブの方々の献身的なご努力によって長野県内に近く3クラブが創立できそうであるとの見通しを伺って「何とすばらしいことでしょうか」まず塚田ガバナーと拡大の為のご関係いただく皆様方に心からなるご尊敬の念を捧げるものであります。そこで私も国際協議会から帰国直後に長野県内の次期分区代理の皆様にお集まり頂いて、塚田ガバナーより拡大についての現況を伺い、塚田年度に負けない、ロータリーの拡大について、分区代理の皆様と共に研究を重ねていただく心算であります。又引続いての会長エレクト研修セミナーに於いても拡大を最優先の次年度活動方針といたし、地区安泰の為長野県内パストガバ

ナー諸先輩の皆様のご指導を賜りますことを期待いたしております。さて愛知県長野県の地区分割後も愛知県の皆様との変わらぬご友情を深める為の方策として、姉妹クラブ、友好クラブの締結を推進して、たのしい近隣地区として永遠のご交誼を賜りたく念じております。

新地区への 抱負



第276地区
ガバナーノミニー

田中 徹

国際ロータリー元理事（1983～85年）菅野多利雄氏から贈られたハーバート・J・テラーの我が自叙伝を読み返してみた。

ハーバート・J・テラーは1954～55年国際ロータリー会長を勤め1978年5月、85歳で逝去されたが四つのテストの発案者で熱心なクリスチャンであった。この本の真のクリスチャンなる十二箇条という項があり「真のクリスチャンはイエス・キリストを自己の魂の救い主と信じている」という言葉があった。これをロータリアン、ロータリーに置換えてみると

真のロータリアンは

ロータリーを自己の魂の

救い主と信じている

となり超我の奉仕の思想がここに在るような気がした。

さて新しい第276地区として出発するに当り私自身はロータリーの心を今一度見直してみたいと思い勉強中である。私自身が老タリアンでなかったか、情性で動いてはいなかったか、初心に戻って自分を見つめているところである。これから国際協議会に出席して白紙になった己れの心に何かを描いて帰ってくるわけであるが古壺新酒、愛知県60クラブのロータリーに新しい酒をいっぱい注ぎたいと念じている。

地区の皆さんの友情と御鞭撻を乞い願うものである。



昭和62年2月度

分區別会員数及び出席率

昭和62年2月最終例会日現在

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減	分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減
尾張第一分 区	半田	71	91.96	4	71		三河第二分 区	安城	76	94.84	4	78	- 2
	半田南	52	94.90	4	52			碧南	73	99.52	3	73	
	東知多	51	98.96	4	51			一色	51	93.63	4	51	
	常滑	65	98.00	4	64	+ 1		刈谷	85	100.00	4	85	
	東海	60	94.78	3	59	+ 1		西尾	81	97.38	4	80	+ 1
名古屋第一分 区	5 R C	299			297	+ 2	東信分 区	岡崎	97	100.00	3	97	
	名古屋	225	98.30	4	224	+ 1		岡崎東	70	99.62	4	70	
	名古屋南	128	99.43	3	127	+ 1		岡崎南	82	99.36	4	82	
	名古屋港	110	100.00	4	110			高浜	44	100.00	4	44	
	名古屋瑞穂	74	100.00	4	74			豊田	95	100.00	4	95	
	名古屋中	125	98.76	4	122	+ 3		豊田東	71	99.05	3	71	
	名古屋西	152	98.14	4	151	+ 1		豊田西	88	98.58	4	88	
	名古屋大須	69	98.18	4	69			12 R C	913			914	- 1
	名古屋東南	82	100.00	4	83	- 1	北信分 区	輕井沢	46	96.55	4	45	+ 1
名古屋第二分 区	8 R C	965			960	+ 5		小諸	61	97.95	4	61	
	名古屋千種	57	96.50	4	57			丸ノ子	41	91.70	4	41	
	名古屋東	103	99.74	4	102	+ 1		南佐久	35	94.11	4	35	
	名古屋北	100	98.96	4	101	- 1		佐久	41	94.59	4	41	
	名古屋名北	58	100.00	3	59	- 1		上田	74	96.09	4	72	+ 2
	名古屋名東	65	100.00	4	66	- 1		上田東	58	98.24	3	58	
	名古屋守山	84	98.75	4	84			7 R C	356			353	+ 3
	名古屋和合	94	100.00	3	93	+ 1		長野野	99	99.00	4	103	- 4
	7 R C	561			562	- 1	南信第一分 区	長野東	80	96.46	3	81	- 1
東尾張分 区	犬山	79	100.00	4	80	- 1		長野北	63	98.41	4	64	- 1
	岩倉	36	96.33	4	36			長野南	40	98.07	4	40	
	春日井	82	100.00	4	83	- 1		中野	46	92.40	4	46	
	小牧	71	98.53	4	72	- 1		須坂	45	91.50	4	45	
	江南	63	99.67	4	63			戸倉上山田	39	94.82	4	40	- 1
	名古屋空港	65	99.60	4	65			7 R C	412			419	- 7
	尾張旭	49	98.98	4	49		南信第二分 区	あづみ野	36	98.15	3	36	
	瀬戸	80	98.75	3	81	- 1		茅野	39	88.87	3	39	
	瀬戸北	56	98.66	4	56			富士見	34	87.86	4	34	
	豊山城山	66	95.02	4	65	+ 1		白馬	40	89.79	4	41	- 1
	10 R C	647			650	- 3		木曽	42	92.85	4	42	
西尾張分 区	あま	87	99.43	4	86	+ 1		松本	72	99.21	4	73	- 1
	尾西	55	98.65	4	56	- 1		松本東	52	97.59	4	52	
	一宮	93	98.55	4	94	- 1		松本南	83	100.00	4	82	+ 1
	一宮北	86	98.24	4	86			松本西南	55	94.34	4	54	+ 1
	稲沢	60	99.44	3	60			岡谷	69	90.22	4	63	+ 6
	西春日井	61	97.95	4	61			大町	62	92.00	3	62	
	尾張中央	43	100.00	3	41	+ 2		塩尻	46	92.94	4	46	
	津島	85	100.00	4	85			諏訪	61	89.92	4	62	- 1
	8 R C	570			569	+ 1		諏訪湖	55	98.15	4	57	- 2
三河第一分 区	渥美	62	90.91	3	62		南信第二分 区	14 R C	746			743	+ 3
	蒲郡	78	97.76	4	78			飯田	96	100.00	3	96	
	奥三河	51	84.35	4	52	- 1		飯田南	82	100.00	4	82	
	新城	52	92.31	4	52			飯島	31	90.32	4	34	- 3
	田原	77	98.67	4	77			伊那	82	101.52	4	83	- 1
	豊橋	124	99.76	4	124			駒ヶ根	65	100.00	4	65	
	豊橋北	114	100.00	4	114			松川	66	93.63	4	66	
	豊橋南	75	99.63	4	75			箕輪	37	93.91	4	37	
	豊川	78	98.53	3	79	- 1		辰野	43	93.09	3	45	- 2
三河第一分 区	豊川宝飯	43	97.09	4	43			8 R C	502			508	- 6
	10 R C	754			756	- 2	総計	96 クラブ	6,725	96.96		6,731	- 6



財団法人 ロータリー米山記念奨学会寄付一覧表

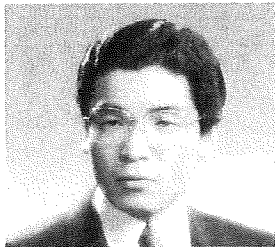
昭和61年12月31日現在 (単位:円)

クラブ名	半 一 期 名 当 り	本年度特別 寄 付 金	過去累計	クラブ名	半 一 期 名 当 り	本年度特別 寄 付 金	過去累計
茅 野	1,000	0	1,254,000	春 日 井	1,500	0	8,771,050
富 士 見	750	300,000	2,226,250	小 牧	1,250	480,000	8,005,200
白 馬	1,250	0	895,250	江 南	1,000	300,000	4,606,382
飯 田	1,000	325,000	6,409,900	名 古 屋	1,500	240,000	16,845,900
飯 田 南	1,000	0	1,870,500	名古屋千種	1,000	0	1,945,000
飯 島	1,000	0	1,737,200	名古屋空港	1,500	350,000	7,005,750
伊 那	1,250	0	6,696,250	名古屋東	1,500	650,000	6,051,200
軽 井 沢	1,500	600,000	4,293,750	名古屋名東	1,500	300,000	4,211,834
木 曾	1,000	300,000	3,049,000	名古屋名北	1,500	600,000	8,802,750
駒 ケ 根	1,000	0	2,670,050	名古屋瑞穂	1,500	300,000	4,292,500
小 諸	1,000	710,000	10,086,800	名古屋守山	1,500	0	5,667,756
丸 子	1,000	50,000	1,719,150	名古屋中	1,500	596,000	7,929,750
松 川	4,000	0	1,886,400	名古屋北	1,500	740,000	11,521,600
松 本	1,000	0	8,111,650	名古屋南	1,500	360,000	8,018,000
松 本 東	1,000	600,000	989,000	名古屋東南	2,500	330,000	6,172,350
松 本 南	1,000	480,000	5,482,770	名古屋和合	1,500	1,000,000	6,692,000
松 本 西 南	1,000	0	2,116,000	名古屋西	1,250	5,000	8,768,950
南 佐 久	5,000	0	1,216,500	西 春 日 井	1,000	366,150	7,111,936
箕 輪	1,000	0	802,250	西 尾	750	1,760,000	14,118,900
長 野	2,500	0	5,010,400	岡 崎	1,250	718,800	11,343,400
長 野 東 北	2,250	400,000	3,749,750	岡 崎 東 南	1,250	248,233	4,967,586
長 野 北 南	1,500	0	611,500	岡 崎 南	1,250	979,000	11,888,650
長 野	1,000	0	1,182,000	奥 三 河	0	0	2,257,000
中 野	1,000	0	1,364,750	尾 張 旭	1,000	447,000	3,443,387
岡 谷	2,000	0	3,591,900	尾 張 中 央	1,000	0	857,000
大 町	1,000	141,259	2,916,152	名古屋港	1,500	4,500,000	11,375,000
大 佐 久	1,500	0	4,065,500	瀬 戸	750	1,310,000	7,285,429
塩 尻	1,000	0	1,391,250	瀬 戸 北	1,000	0	3,820,050
諏 訪	1,750	0	2,586,150	新 城	1,000	300,000	2,550,950
須 坂	2,200	0	714,400	田 原	1,000	10,000	4,433,300
辰 野	1,000	430,000	2,973,400	高 浜	1,500	9,600	2,663,824
戸 倉 上 山 田	1,500	43,000	1,358,900	東 海	1,750	528,600	5,178,636
上 田	1,000	16,750	2,162,600	滑 橋	1,500	200,000	6,064,950
上 田 東	1,000	924,750	5,748,250	豊 橋	1,000	365,000	16,223,340
あ ま	1,250	1,194,000	8,474,750	豊 橋 北	1,000	328,000	9,688,735
安 城	1,250	238,000	3,343,450	豊 橋 南	1,000	0	6,235,298
渥 美	1,250	50,000	3,893,100	豊 川	1,000	750,000	5,900,500
尾 西	1,250	0	2,326,750	豊 田	1,000	0	5,262,400
蒲 郡	1,000	505,500	4,879,400	豊 田 東	1,000	580,000	4,500,000
半 田	1,000	252,000	4,706,300	豊 田 西	1,000	0	2,721,250
半 田 南	1,000	196,800	2,217,800	津 島	1,250	0	3,930,000
碧 南	1,000	73,000	4,542,750	名古屋大須	750	560,000	1,303,500
東 知 多	1,000	159,700	3,618,891	豊 川 宝 飯	1,000	0	277,000
一 宮	1,000	100,000	6,783,664	諏 訪 湖	1,000	370,000	523,000
一 宮 北	1,000	84,000	4,529,610	豊 山 城 北	2,000	600,000	696,000
稲 沢	1,250	0	3,321,450	あ づ み 野	1,000	280,000	342,000
犬 山	3,000	1,495,000	5,710,081	そ の 他	0	0	641,000
一 色	1,000	0	2,317,700				
岩 倉	1,500	0	1,723,500				
刈 谷	1,500	0	8,693,833	計		31,130,142	456,934,594



地区ニュース News of District

「ローターアクト海外研修の収穫」



ローターアクト地区代表
海外研修団团长

岩崎 佳人

第7回目を迎えます本年度地区ローターアクトの海外研修は、訪問先を上海と香港、交流地区を第345地区と設定し、それぞれ急速な近代化と歴史的転換を控えて、激動の渦中にある都市での体験と、海外のローターアクトとの交流を目的として準備を進めてまいりました。2月7日より5日間の予定で開催された日程中、事故も無く、予定通り全てのプログラムを終了出来、団員一同が無事帰国出来たことを先ず以てご報告いたします。

一行27名は2月7日、中国民航916便にて大阪より空路、上海に入り、早速市内のホテルにおける上海青年連合会との座談会に臨みました。席上、両国の国家体制の相違に関する様々な意見交換や、日常生活の様子、青年としての将来に向けてのビジョンなどについて討議がなされましたが、友好的な雰囲気の中にも暫し熱のこもったやりとりが交わされておりました。この他に華漕郷人民公社の訪問や、上海大廈から望むガーデンプリッジ、上海一の繁華街、南京路の賑わいなど、その雄大な歴史と国土は団員一人一人に大きな感銘を残したようでした。

また、香港では、到着早々に地元のツアーガイドから返還後の生活についての不安と憤りを切々と語られ、思いのほか深刻な市民の心情を垣間見る思いでした。2月10日には水上レストランにおいて、第345地区ローターアクトの地区役員11名の出席を頂き、今回の交流受け入れに対するお礼と、両地区の友好を祝して夕食会を開催いたしました。

そして翌11日、団員一同はシャングリ・ラの絢爛豪華なロビーに気圧されながらも交歓パーティーの会場に到着致しました。第345地区側からはバストガバナーのPETER・HALL氏、5年前の訪問時に地区代表でいらしたKENNY・SHIU氏など8名のロータリアンと、地区代表のMiss. MELANIEをはじめとする地区内11クラブから約35名のローターアクトの出席を頂き、予想外の大歓迎の中、パーティーは終始和やかな雰囲気の中で進められました。第260地区からの余興としては、中国の伝統的な歌のソプラノ独唱、習字実演によるオリジナルの漢詩と和歌の披露、「キモノ」の日本女性の小鼓演奏など、いずれも出席者の盛んな喝采を浴びておりました。最後にバナーと記念品の交換が行われ、両地区の今後の友好を確認し合い、4時間に及ぶパーティーは幕を閉じました。

今回の研修を通じて私たちは多くの事を学びとることが出来ました。それぞれの土地における人々の生き方。将来に対する漠然とした不安と期待。歴史の荒波が残していった傷痕。そして、初めて訪れた街にたくさんの友人をもたらしてくれたロータリー精神の偉大さ。それぞれが生涯忘れられない思い出となって一人一人の胸に刻み込まれたことでしょう。

最後になりましたが、本研修の実施に際しまして、地区内ロータリークラブの皆様より格段のご支援、ご指導を賜りましたことに、この場をお借り致しまして厚くお礼申し上げます。

交換パーティーでの
記念品交換



上海郊外の
華漕郷人民公社にて



地区ニュース News of District

「南安曇農業高校 IAC証明書授与式行われる」

(あづみ野ロータリークラブ)

あづみ野ロータリークラブ提唱の南安曇農業高校 IAC 証明書授与式が、12月17日豊科町あづみ農協会館で、塚田ガバナーはじめ多数のロータリアン、地元町長、学校長他担当教諭、あづみ野R.C.全会員総勢100名で盛大に行われました。同校は長野県の農業高校の中では、バイオテクノロジーに基づく実践研究にすぐれ、中国、米国に先生、生徒が赴き、熱心に研究活動を行い、国際親善の一翼を担っていることは衆知のとおりです。

又、ボランティア活動、清掃活動等地域社会にとけ込み、表彰状感謝状受賞は枚挙に暇がありません。

証明書授与式を契機に尚一層頑張るとの IAC 山下会長の弁です。記念行事として1月22日に国際教育実績発表会、3月末に記念誌発行を予定しており、益々将来に向かって伸びる南安曇農業高校 IAC に拍手をおくります。



「260地区青少年交換学生 オリエンテーション」

(松本東ロータリークラブ)

1月31日、2月1日、2月2日の3日間に渡り、軽井沢セミナーハウスと軽井沢スケートセンターにて、260地区内の交換学生オリエンテーションが行なわれました。海外よりの来日学生14人、日本よりの派遣学生14人、帰国学生7人、260地区塚田ガバナー、本本地区青少年交換委員長、清水地区青少年委員、軽井沢R.C.横野会長等、約60名のご参加を頂きました。

1日目は、レセプションに続き、来日学生、派遣学生、帰国学生に分かれて分科会が行われ、その後晩餐会、交歓会と続き、交歓会ではアトラクションとして軽井沢太鼓の演奏があり、来日学生は大変喜んでおりました。

2日目は、軽井沢スケートセンターに移動して、一日楽しくスケートを行いました。地元の小中学生とも楽しい交歓風景がくり広げられました。

3日目は、派遣学生と帰国学生のオリエンテーションが行われ、派遣学生より、色々な質問が出て、有意義なオリエンテーションでした。

その後、もちつきを行い、来日学生も、おぞうに、アンコロもち、きなこもちに舌鼓みを打っていました。

3日間通して、とても楽しく、有意義な交歓会でした。ガバナーはじめ、地区役員の皆様ご苦勞様でございました。

**海外交換学生
同士友情深め**
松本東ロータリー
松本東ロータリークラブ
(三村昭平会長)をホスト
クラブとした海外交換学生
クラブとして、260地区
の青少年三十五人が、ホ
ムステイ先のクラブ員と
ともにコミュニケーション
を深めた。
交歓会では、各ロータ
リーが受け入れている部
外、青少年や、各国へ派遣
する日本の高校生を集
めて、ロータリークラブ
260地区(長野、愛知)
の交換青少年が参加し、
母国はアメリカ、カナ
ダ、オーストラリア、
オーストリアなど。晩
餐会をはじめ、スキーや
もちつき大会といった活
動で、楽しい三日間を過
した。また、同地区ガバ
ナーの塚田和男氏や、地元
のロータリークラブ関係
者も多数参加し、友好を
深めた。



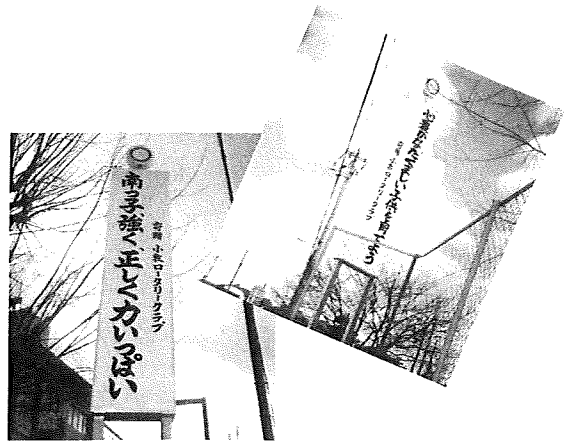


地区ニュース News of District

「小学校に立看板贈呈」

(小牧ロータリークラブ)

小牧市は昨年市民憲章が制定され、これを機に市民憲章推進協議会では、青少年の非行防止と健全育成の為にいろいろと取組んでいます。この一端を担って、小牧ロータリークラブ名入りの標語立看板を、市内三つの小学校に贈呈し、市民へ啓発を計りました。



文庫通信 VOL.4

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3abc会館7階 (電話03-433-6456)
執務務=午前10時~午後5時 休 館=土・日・祝祭日

〔ロータリー文庫〕は国際ロータリーの日本50周年記念事業の一つとして、1970年に設立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万点以上を収集してご利用に備

えております。電話や書信によるご相談にも応じ、絶版資料についてはコピーサービスも致します。

今回は、昨年7月以降、文庫に登録された資料の中から、下記の7点をご紹介します。

資料

「ロータリー・一口ばなし」 (付：ロータリーガイド)	湊 守生 (宇部西RC) 1986年(改訂) B6. 197頁〔湊 守生〕
「我が自叙伝」	ハーバート・J・テラー 訳=菅野多利雄 (塩釜RC) 1986年(改訂) A5. 219頁〔菅野多利雄〕
「米山梅吉伝」(復刻版)	米山梅吉先生伝記刊行会 1986年 B5. 617頁〔長泉RC〕
「国際ロータリーと女性会員問題」	田中 弘 (帯広RC) 1986年 A5. 16頁〔帯広RC〕
「LAS VEGAS 1986 81st anniversary convention proceedings」	R. I. 1986年 A5. 120頁〔R. I.〕
「ロータリーメモ」	豊岡R.C.情報委員会 1986年(改訂) B6. 52頁〔豊岡RC〕
「小さな爪跡 (おたまじゃくしのロータリアン)」	飯島国男 (甲府RC) 1986年 B6. 308頁〔飯島国男〕



おめでとうございます

ポールハリスフェロー

松本太一 (名古屋北)
 太田治幸 (一宮)
 栗田芳省 (名古屋南)
 佐藤芳三郎 (蒲郡)
 原田良一 (奥三河)
 柄沢三男 (奥三河)
 熊谷初男 (飯島)
 新井茂稔 (飯島)
 市川健二 (南佐久)
 市川幸男 (豊川)
 金田正也 (尾張旭)
 林幹郎 (犬山)
 永田和氏 (岡崎東)
 清水信吉 (名古屋空港)
 篠田武夫 (名古屋空港)
 柴田弘 (名古屋空港)
 加藤健 (豊田)

三宅正一 (豊田)
 加藤致一 (豊田)
 永田一夫 (豊田)
 岩瀬邦男 (豊田)
 斉藤直美 (豊田)
 杉浦栄 (豊田)
 石川直一 (常滑)
 石川喜一 (常滑)
 富田三智夫 (常滑)
 中野英二 (常滑)
 亀山弘昌 (常滑)
 藤田俊郎 (名古屋東)
 江崎信雄 (名古屋東)
 木村博 (名古屋東)
 山田健一 (名古屋東)
 浅井英成 (豊橋)
 青木徳生 (豊橋)
 内山卯 (豊橋)

米山功労者

篠原和一 (南佐久)
 榎本寛 (長野東)
 小林春男 (長野東)
 笠井邦夫 (長野東)
 宮本肇 (長野東)
 大久保六郎 (長野東)
 山田静夫 (名古屋守山)
 松原恒 (瀬戸)

米山記念奨学会特別寄付報告 (クラブ扱)

日付 クラブ名 金額
 10/1 岡崎東 7,879円
 13 あづみ野 100,000円
 14 あま 84,000円
 14 東知多 5,200円
 21 半田 72,000円
 27 名古屋中 116,000円
 29 岡崎東 7,583円
 31 戸倉上山田 43,000円

日付 クラブ名 金額
 11/6 名古屋北 110,000円
 12 諏訪湖 370,000円
 12 一宮北 84,000円
 13 名古屋北 200,000円
 17 安城 58,000円
 25 名古屋大須 200,000円
 28 一宮 100,000円
 28 尾張旭 97,000円

日付 クラブ名 金額
 12/1 半田南 33,800円
 1 東知多 147,000円
 2 碧南 73,000円
 3 蒲郡 205,500円
 3 岡崎東 8,505円
 9 豊橋北 8,000円
 11 岡崎南 79,000円
 27 長野東 400,000円

計

報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

1月30日 山口義光 (名古屋西)
 2月4日 沢田武 (瀬戸)
 5日 小野友衛 (諏訪湖)
 6日 浅野市郎 (尾西)
 14日 千田勲 (名古屋)

2月14日 日比久五郎 (豊橋北)
 15日 尾針登 (伊那)
 18日 加藤高嘉 (安城)
 3月2日 戸田敬一郎 (東知多)



おしらせ Information

ロータリー財団寄付世界で第7位に!

このたび、R.I.財団本部よりの手紙によれば今年度前半期の寄付額が5万\$以上されたのが72地区にのぼり、当260地区は第7位に登録された旨、お知らせと同時に感謝の手紙が届きました。20位までの寄付額ランキングは、次表の通りです。

地区名	金額(\$)	地区名	金額(\$)
1 696	207,915.00	11 669	111,776.69
2 265	195,695.96	12 516	106,292.89
3 760	138,301.32	13 345	105,995.00
4 266	135,766.13	14 690	105,329.77
5 275	129,500.80	15 532	105,250.09
6 268	129,388.08	16 534	101,172.00
7 260	125,620.42	17 517	100,845.00
8 264	125,434.22	18 258	93,349.95
9 259	121,260.80	19 545	91,891.32
10 593	114,647.00	20 279	91,356.30

(以下略)

認承状伝達式のご案内

(長野西ロータリークラブ)

長野西ロータリークラブの認承状伝達式が下記の日程で挙行されることになりました。一人でも多くの皆様と友愛の輪を広げたいと存じます。皆様のおかけをお待ちしております。

記

日程 昭和62年5月9日(土)

ホテル長野国際会館東館「平安の間」

受付・11:30~13:00 (友愛の広場)

式典・13:00~14:30

記念講演・14:45~16:00

講師・歴史作家、小島直記氏

登録料 会員7,000円 ご家族5,000円

※詳細については、登録ご案内をご覧ください。

※連絡先・0262-(35)-5493

事務局よりお知らせ

●会議のお知らせ

- 3月17日 ○尾張第一、名古屋第一、第二分区分
国際奉仕委員長会議
- 財団奨学生オリエンテーション
- 3月19日 ○米山奨学生選考会
- 3月28日 ○新分区分代理連絡会 (260、276)
- 4月4日 ○会長エレクト研修セミナー

花を訪ねて

四季の彩り

犬ふぐり(ひょうたんぐさ)

春まだ浅い頃、日溜りで天道虫^{てんとうむし}がこの花と戯れていたります。空色の小さな花が、黙って空を向いて咲いている姿はいとおしい。ゴマノハクサ科の越年草で、踏まれても咲く強さを持ち、いたる所に地を這うように茎を広げている。正確にはおおいぬのふぐりといい、明治以後の帰化植物である。その繁殖力に押されてか、淡紅紫色の花をつける在来のおいぬのふぐりは減ってきている。

いぬふぐり星のまたたく如くなり

高浜虚子

